

令和5年度 白砂まちづくりセンターの主な取組

事業名

しらすなさんぽ 隠れ映えスポット探検！

P

●事業実施に至った背景、目的

白砂地域内でも、今浦集落は高齢化が進んでおり、子供が少ない。そのため、地区内の子どもたちも行ったことがほとんどなく、どんな場所か、何があるのかを知らずに過ごしている。地域の子どもが地域を知る・学ぶ事業 3 年目として、今浦集落を舞台に、妹山神社、今浦漁港、夕日スポットを回り、映え写真を撮影する会を企画・実施した。
親子活動、地域住民との多世代交流、郷土への愛着形成を目的としている。

●事業を実施するまでの過程(関係機関との打ち合わせ等)

8 月頃：今浦集落長、行政連絡員へ地域めぐりを打診

10/30：今浦集落住民との打ち合わせ、資料作成

11/15：写真撮影講師との打ち合わせ、資料作成

11/23：事業実施

参加者はセンターだより、チラシ、子供会のグループ LINE で募集。申し込みは Google フォームを作成し、開館時間以外でも受付できるよう工夫した。

D

●事業の概要

- ・カフェ&ギャラリーFUN にて、田中昭則氏から写真撮影のコツを学ぶ。
- ・今浦集落へ移動し、妹山神社、今浦漁港を巡る。作成した資料を基に、地域住民に昔の様子や歴史などを語ってもらった。その後、参加者それぞれが写真撮影を実施。引き続き、田中氏より撮影のコツを伺う。
- ・最後に夕日が良く見える高手まで散歩をしながら向かい、撮影会を実施。

C

●事業実施後の振り返り

- ・資料作成の際、住民から「住んでいても知らない事がある。こんな機会があって色々聞けて良かった。」との声があった。自分たちが住む地域の良さを肌で感じることで、より愛着が湧いたと感じた。
- ・参加者からは「素敵なスポットがあることが知れた。次は休みにまたゆっくり来たい。」との感想が寄せられた。今後も地域の隠れた魅力を発信することで、地域内外から訪れる人を増やし、まちづくりの活性化につなげていきたい。

A

●令和6年度以降の方向性

- ・白砂まちづくり委員会では、LINE のオープンチャットを今後導入予定。誰でも参加でき、投稿も出来る。地域住民の新たな交流スペースとして活用していく。
- ・住民がオープンチャットに日常のささやかな出来事(旬の農作物の出来や道端の花など)を投稿・共有するよう促し、地域の魅力を住民主体で発信する仕組みを作る。



参加者撮影の写真(一部)

しらすなさんぽ
隠れ映えスポット探検！
11/23 THU. 14:30~16:30
ちいさな白砂地区には、隠れビュースポットがいっぱい！
プロに教えてもらいながら、映える写真を撮ってみよう！

お楽しみポイント
妹山神社
今浦漁港
水戸川に面した
絶景サunset

当日の持ち物
撮影に使うカメラ、スマホなどをお持ちください。
参加費あり！撮影は無料の中で親子の思い出を
残してみませんか？

タイムスケジュール
14:30 カフェ＆ギャラリー FUN 集合
15:00 妹山神社、今浦漁港、水戸川
15:30 今浦集落、お宿の元へ集合
16:00 サunset撮影
16:30 解散

5組
限定！

各所で地域の方がみよさとの隠れた魅力を
教えてくれます。
新たな発見がきっとある！

お申し込みは白砂まちづくりセンターから
もしくは白砂まちづくりセンター
090-7474-7474